

無料記録(郵送)をご希望の方は

0120-103-7125 FAX:06-6443-2025  
http://www.junzenos.com/ ネットでも配信中!

〒550-0003 大阪市西区京町筋1丁目18-5



# 順造選便り

お伝えしたいこといっぱい…の気持ちをこめて。

山上の自宅から街の夜景を見て、気づくこと。  
街の光が、最近「オレンジ」がかった色合いに変わってきた。  
以前は街全体の光がオレンジ色で落ちていた風情といいますか、柔らかい匂いが街の光の中にある。  
イタリアのフレンチエで丘の上から見る街の光は今も柔らかい暖いオレンジ色で統一されていて、街全体が浮かんでいるようだ。  
街の光を景観の一つとしてとらえそれを壊さないように努力しているのだ。  
などイタリアの人々に言われたことを思い出す。

先日行ったニュージーランドの街の光もオレンジ色でした。  
私達は効率が先に来て、街の光の色合いを景観としてとらえていないのではないかでしょうか。  
柔らかいオレンジ色の光が日本の街の光についても、何だらう?  
ニュージーランドのオーフランドで時間をみつけ、植物園を訪れた時にも驚きました。  
小さな森のような入口(といつても柵があるわけではなく)らしき所に書いてある文字を読みますと、靴裏スプレーして入れと書いてあります。悪い土壤菌等の侵入を少しでも防ごうということでしようか。

このように今まで気を配り注意している姿勢に感心しました。  
景観や自然を守るために、「守る」前に、何故「守らねば」ならないかに気がつく敏感さが必要で、その後に「守る」意気込み、努力がくるのだと教えられます。

二十年モミジの小さな苗を十五年ばかり自然で毎年植え続けてきましたが、自然に環境にヤレンジするのは、生易しいことではなく大変ですね。言うは易く、行うは難しくです。

## 四月のお便り



山上の自宅から街の夜景を見て、気づくこと。  
街の光が、最近「オレンジ」がかった色合いに変わってきた。  
以前は街全体の光がオレンジ色で落ちていた風情といいますか、柔らかい匂いが街の光の中にある。  
イタリアのフレンチエで丘の上から見る街の光は今も柔らかい暖いオレンジ色で統一されていて、街全体が浮かんでいるようだ。  
街の光を景観の一つとしてとらえそれを壊さないように努力しているのだ。  
などイタリアの人々に言われたことを思い出す。

あなたに活動の一冊  
**本便り**

**THE ART OF GROWING UP**  
(年齢をかさねる藝術)

光文社  
ヴエロニグ・ヴィエン  
年を重ねいくことの素晴らしさ、良さを各頁写眞で紹介され、短い文章には、ただただ「ウダ! ソウダ」と頷くばかりです。是非読んで下さい。

10年前より、輝いていますか?

The Art of Growing Up  
年齢をかさねる藝術

15年前より、輝いていますか?

—ひとこちメモ—  
ヒヨット彌に浮かんだことを、すぐメモする

人と話をすると、バツびらめく、車を運転してると思いつく、会議中に会議と関係ないことが、頭に浮かぶ。

電車に乗つてると、ああ、あれをしこかない、などなどがあり、後でメモしようと思つてると、その後どうしても思いだせない。経験が山ほど私にはあります。そんなことから私は

\*何にでも良いから、思い出せるような書き葉をすぐメモする。  
\*後で書いてはだめで、電話に出来る事は、すぐ電話を此れ位思ひ出せると結構だ。  
\*そうです。最近は、自分の画面にメモします。  
\*画面にメモします。  
\*そのメモしたことも忘れるので、要注意! 情無ないです。



## 食べる料理の味も「心」



仮としてもカラフルなデザインで明るくセンスがあり、暗いイメージが全くなくニュージーランドの人達の復興への意造を感じられ、嬉しくなったのです。  
教会など古い歴史的な建造物も壊滅的な被害を受け、取り壊し作業も、補強作業も遙々として進んでいます。

## ニュージーランドの旅②



一方ではこの写真のようにモダンな建物工事がいちじで進みつつあり、復興計画が始まっているようです。  
構造の街に生まれ変わろうとしているのですから、大変な作業計画があつたのであろうと推測できます。  
これほどクリアイトチャーチの中心部が殆ど崩壊壊滅しているとは思っていなかつたので驚きましたが、その一方、この古き町が超モダンな町に生まれ変わつていくとされて、東北の町々はどうのようになつて歩いている所に近寄っていきますと、この写真的によくコンテナを一段重ねにして、仮店舗で営業している二画がありました。

（二九六九年五月発表）

料理の味も「心」ということで、この料理の味も「心」であることを強調する

「食べる料理の味も「心」」

私は食べることには、才腕芍方かもしだせません。  
美味い、不美味にウルサインではなく、この料理が一生懸命作られたのかどうかにウルサインように思っています。  
どんなに美味しい料理でも、そこには真剣さ、誠実さが見られない、味わえない時には私は腹が立ちます。  
こちらは真剣にするのですから、作る方も真剣に作ってよ! と言いたくなるのです。  
私達の「会社の方針」小冊子の中にこのような文章があります。  
「味」食べ物の持ついる味だけなく、テーブルに出ている味の醍醐味。部屋の窓を開けて、電灯を消し、暗い中でこの星の音色に耳を傾けられませんか? こんなひとつを持てる時間は四月がベストのようだ。

おすすめSONG CD

「STARS GIFT FOR PIANO MUSIC ジエイコブ・コーラー」

星になんだ十二の曲たちをソロ・ピアノで演奏する。歌詞が聞かせてくれます。暖かくなってきた夜、部屋の窓を開けて、電灯を消し、暗い中でこの星の音色に耳を傾けられませんか? こんなひとつを持てる時間は四月がベストのようだ。

STARS Gift for Piano Music

